

「いわくに竹楽坊」が定期演奏会を開催しました

令和6年6月23日（日）、バンブーオーケストラ「いわくに竹楽坊(たけがくぼう)」(会長：福田寿美子氏)が、周東パストラルホール（岩国市周東町用田）において、定期演奏会を開催しました。

この演奏会は、竹楽器の演奏活動を通じて、竹の利活用や竹林整備の必要性などを発信するため、当楽団が平成20年度から隔年で実施しているもので、コロナ禍の影響で平成30年以降は延期されていましたが、この度6年ぶり8回目の開催となりました。

コンサートの第1部では、まず「涙そうそう」、「花は咲く」などの楽曲が演奏され、竹の優雅で優しい音色がホールに響きました。第2部では「楽器紹介」として「大きな古時計」、「もののけ姫」など馴染みのある楽曲を奏でながら竹楽器の特徴や音色が説明されました。第3部の「世界の国からこんにちは」では、様々な国の衣装を身に着けた楽団員が入場すると、会場から大きな歓声が沸き上がりました。約2時間のコンサートで、大人から子供まで幅広い世代が楽しめる全16曲が披露され、約300名の観客は、竹楽器が奏でる優しい音色に包まれた優雅なひとときを楽しまれていました。

「いわくに竹楽坊」では、今後も演奏会や竹楽器製作などの幅広い活動を展開していくこととしています。



演奏会の様子



南米発祥の縦笛「ケーナ」
くっきりした音色を奏でる